

令和7年4月1日
総合政策局モビリティサービス推進課

地域交通DX:MaaS2.0のプロジェクトを新たにスタートします！

デジタル技術の活用により地域交通の利便性向上や産業構造の強靱化を図るプロジェクトを推進。「リ・デザイン」の全面展開による持続可能な地域交通の実現を目指します。

国土交通省では、2025年度から、「交通空白」解消など地域交通の「リ・デザイン」の全面展開を進めるため、「サービス」、「データ」、「マネジメント」、「ビジネスプロセス」の4つの観点からデジタル活用を一体的に推進する地域交通DX:MaaS2.0のプロジェクトを新たにスタートします。

MaaSアプリや配車アプリの開発、デジタル・チケットング(交通キャッシュレス)の導入、データ活用の推進など、地域交通に関するデジタル施策はこれまでそれぞれ進められてきていました。人口減少・高齢化などにより地域交通の持続可能性が懸念されるなか、交通サービスの利便性向上や産業構造の強靱化、地域におけるデータ活用の推進などの観点から、これらのデジタル施策の連携を一層深める必要があります。

このため、国土交通省では、地域交通におけるデジタル技術の活用を地域交通の持続可能性、利便性、生産性向上という価値にコミットするエコシステムとして再構築するため、「サービス」、「データ」、「マネジメント」、「ビジネスプロセス」の4つの観点からデジタル活用を一体的に進める新たな取組を、地域交通DX:MaaS2.0としてスタートします。

初年度となる2025年度では、次ページに掲載する19件のプロジェクト公募を行い、受託事業者の選定を行いました。

地域交通DX:MaaS2.0では、「交通空白」解消官民連携プラットフォームとも連携し、産学官の技術や知見を結集することで、地域交通の課題を解決するベスト・プラクティス開発や開発成果のオープンナレッジ化、業務モデルやデータ仕様の標準化等を推進し、「交通空白」解消など地域交通の「リ・デザイン」の全面展開や地方創生2.0の実現に向け取組を進めていきます。

FY2025 MaaS2.0 | 1. プロジェクト全体像

持続可能な地域交通を実現する地域交通DX:MaaS2.0

「交通空白」解消など地域交通の「リ・デザイン」の全面展開を進めるため、

「サービス」、

「データ」、

「マネジメント」、

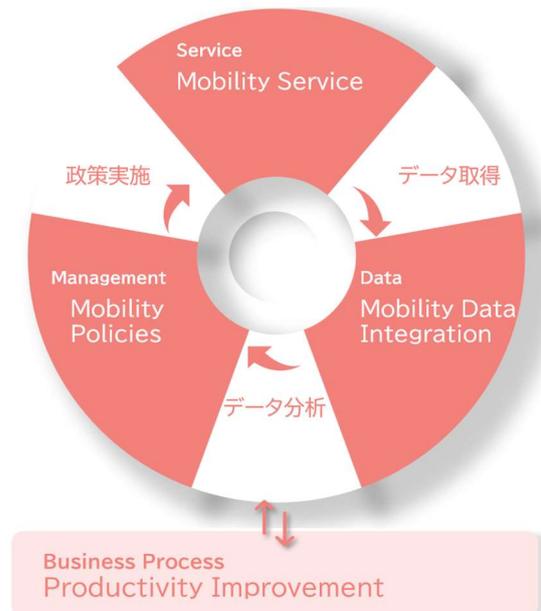
「ビジネスプロセス」

の4つの観点からデジタル活用を一体的に推進し、

地域交通の持続可能性、利便性、生産性向上を実現する

地域交通DX推進プロジェクト:MaaS2.0を

新たにスタートします。



<問合せ先>

総合政策局 モビリティサービス推進課 内山、水田、志賀、松本

TEL : 03-5253-8111 (内線 54-904) 、 03-5253-8980 (直通)

(参考)

2025年度 地域交通DX:MaaS2.0採択プロジェクト一覧

No	カテゴリ	プロジェクト名	選定受託事業者
1	サービス	MaaSのサービス品質向上プロジェクト	東日本旅客鉄道(株)、(株)ヴァル研究所、(株)ケー・シー・エス
2	サービス	新幹線×タクシーの予約連携プロジェクト	東日本旅客鉄道(株)、(株)電脳交通、(株)ケー・シー・エス
3	サービス	ヘルスケアMaaS社会実装プロジェクト	富士通(株)
4	サービス	地域施設送迎のリソースシェア推進プロジェクト	(一社)ソーシャルアクション機構、ソーシャルムーバー(株)、EXA INNOVATION STUDIO(株)、(株)Cuon、(株)岡山トヨタシステムサービス
5	サービス	カーシェアリングによる地域の法人車両活用実証プロジェクト	(株)TRILL.
6	サービス	リアルタイム相乗りタクシーマッチングシステム開発プロジェクト	(株)NearMe
7	データ	モビリティ・データ標準化プロジェクト	フューチャーアーキテクト(株)
8	データ	GTFS-JPのアップデート	TIS(株)
9	データ	GTFS-Flex及びGTFS-Ondemandの技術実証プロジェクト	TIS(株)
10	データ	公共交通分野のオープン・イノベーション促進	(株)横須賀リサーチパーク
11	データ	コミュニティバスキット開発プロジェクト	(株)Will Smart
12	マネジメント	公共交通計画策定支援ツール開発プロジェクト	パシフィックコンサルタンツ(株)
13	マネジメント	地域交通の総合シミュレーションシステムの技術実証プロジェクト	富士通(株)
14	マネジメント	SIMレスバス停開発プロジェクト	(株)小田原機器、(株) MaaS Tech Japan、長崎自動車(株)
15	ビジネスプロセス	タクシー配車業務・システムの共通化プロジェクト	(株)電脳交通
16	ビジネスプロセス	デマンドバスシステム標準化プロジェクト	MONET Technologies(株)
17	ビジネスプロセス	二次元バーコードチケットAPI標準化プロジェクト	トヨタファイナンシャルサービス(株)、日本信号(株)
18	ビジネスプロセス	モビリティシェアリングシステム標準化プロジェクト	パシフィックコンサルタンツ(株)、OpenStreet(株)
19	ビジネスプロセス	バス業務標準化プロジェクト	フューチャーアーキテクト(株)、(株)みちのりホールディングス

※No8、9、10、11、12、13については国土交通省情報政策本部が進める「Project LINKS」と連携して実施。

※No2、4、6、15、19については「交通空白」解消パイロットプロジェクトとして位置付け。